

半田市地区路線 A ごんくる「亀崎・有脇線」「半田中央線」「青山・成岩線」の路線改編（運賃改編のみ）（案）について

協議事項の概要

対象路線	半田市地区路線 A ごんくる 亀崎・有脇線 " 半田中央線 青山・成岩線
今回協議内容	運賃（改編時期）
変更理由	以下「変更理由（目的・経緯）」参照
協議に係る経緯	令和 3 年 1 2 月 2 8 日 第 2 回地域公共交通会議において、実施について承認 令和 4 年 3 月 日 第 4 回地域公共交通会議（今回：書面）において、 <u>改編時期（令和 4 年 7 月 1 日～）</u> について協議 令和 4 年 7 月 1 日 <u>新たな運賃設定での運用開始（小学生運賃の無料化）</u> ※運賃改定に伴う乗車券や精算事務の変更、路線図やバス停での案内変更などの環境整備も合わせて必要となるため、運行事業者（知多乗合株式会社）との協議・調整を図りながら、改編準備を進めます。

変更理由（目的・経緯）（※前回会議資料と同内容）

地区路線 A ごんくるの 3 線は、これまで、1 乗車あたりの運賃を中学生以上が 1 0 0 円、小学生が半額の 5 0 円、未就学児を無料としていました。これは、平成 3 0 年 1 0 月に地区路線 A を導入する際、基幹路線バスと連携を図り、多くの市民に利用していただけるよう、従来よりも大幅な低料金化、上限運賃制（市内片道に限り 2 0 0 円）を設定し、受益者負担の観点から、小中学生にも一定の負担をいただくよう設定をしたものです。

一方、令和 2 年 1 0 月より運行を開始した地区路線 B では、バス利用の早期習慣化と将来的な利用増を目的に、小学生運賃の無料化を導入しており、地区路線によって小学生運賃が異なる状態となっています。

そのため、今回の協議により、小学生の運賃について、地区路線 B と同様の考えから無料化の導入を図りたいとするものです。

運賃（開始予定年月日 令和4年7月1日）

路線	種類	運賃	備考
地区路線A ごんくる 【亀崎・有脇 線】及び 【半田中央 線】並びに 【青山・成岩 線】 実施主体 半田市	片道普通 旅客 運賃	100円 (1乗車)	
	定期旅 客運賃	4,000円 (1か月)	
	運賃の 割引等	(旧) ・乳児・幼児は無料 ・小児は半額 ↓ ↓ (新) ・乳児・幼児は無料 ・小児は半額 ・小学生以下は無料	
		障がい者及び障がい 者の介護者は無料	地域福祉課で発行する特 別乗車証を提示した場合 に限る
		乗継割引により片道 200円上限	市内に限る 乗継券を発行 乗継券は、同一路線での 使用不可
その他	1日乗 車券	400円 (1乗車)	知多バスが発行する1日 乗車券を利用可能
	定期旅 客運賃	8,000円 (1か月)	基幹路線「半田北部線」 「半田・常滑線」でも利用 可能（市内利用のみ）
	半田市 公共交 通バス利 用券	1枚（1乗車）	半田市が発行する高齢者 運転免許自主返納促進 事業記念品「半田市公共 交通バス利用券」が利用 可能

(旧) ※小児：小学生

↓ ↓

(新) ※小児：小学生